# 静岡新聞で学ぼう

静岡新聞

## 湖西市→浜松科学館

# 「南極の石」貸し出し

## 21日から特別展

浜松市中区の浜松科学館で21日から開催される特別展「氷点下の世界」（浜松市、浜松市文化振興財団、静岡新聞社・静岡放送主催）で、湖西市役所に展示されている「南極の石」が貸し出されることになった。湖西市出身の南極基地観測隊輸送船乗組員が28年前に寄贈した貴重な石で、13日には搬出作業が行われる。

南極の石は昭和基地周辺で採取され、縦、横、高さがいずれも約70センチ。何層にも重なった片麻岩（へんまがん）を中心に、角閃岩（かくせんがん）や黒雲母、ガーネットなどが含まれ、5～10億年前に形成されたとみられる。強風にさらされ続けた影響で蜂の巣状に風穴が開いているのが特徴で、第25次南極基地観測隊の輸送船「しらせ」に乗船した同市白須賀出身の渡辺好広さんが1984年、市に寄贈した。

石はその後、市役所ロビーの片隅にひっそりと常設展示されていたものの、特別展の主催者の目に留まり、9月初旬までの無償貸与を決定。南極の厳しい自然環境を紹介する資料として〝初出張〟することになった。今回の貸し出しで石の貴重さをあらためて知った市職員が多い半面、寄贈当時を懐かしがる幹部も。市は「南極の石が自然の偉大さを伝えたり、夢を与えるきっかけになれば。多くの人に見てほしい」としている。

## 「自然の偉大さ伝われば」

浜松科学館の特別展「氷点下の世界」に貸し出されることになった「南極の石」＝湖西市役所

**２０１２年７月１３日朝刊　西部版**

①「南極の石」はいつごろのものでしょうか。

＿＿＿＿＿＿＿＿年前

②「南極の石」に含まれているものを、記事から４つあげましょう。

＿＿＿＿＿＿＿＿

＿＿＿＿＿＿＿＿

＿＿＿＿＿＿＿＿

＿＿＿＿＿＿＿＿

③南極は地球のどこにあるか、気候や生き物などを調べてみましょう。

年　　組　　名前

（小学校高学年　理科・総合）